

議員派遣結果報告書

令和5年第2回定例町議会において議決された議員派遣について、次のとおり実施したので、その結果を報告いたします。

令和5年9月7日

上富良野町議会議長 中 澤 良 隆 様

議会広報特別委員会
委員長 佐 藤 大 輔

記

件 名 北海道町村議会議長会が主催の議会広報研修会

1 調査及び研修の経過

議会広報特別委員会は、議会の活動をより分かりやすく町民に知らせるための広報誌発行に関する調査研究のため、令和5年8月17日、北海道町村議会議長会主催の議会広報研修会に参加した。

2 調査の結果

(1) 議会広報研修会

◎講 師 一般社団法人自治体広報広聴研究所代表理事 金 井 茂 樹 氏

◎演 題 伝わる議会報の編集ポイント

議会広報は住民に読まれる、議事が伝わるが必要であり、①議会報作成の枠組み、②読者を意識した編集、③情報の構造化、④情報の表現など、ポイントを絞って研修が行われた。また、議会報クリニックが行われ、道内の自治体4町の議会報を取り上げて良く出来ている点や読者を意識した編集ができているかなど基本ルールに基づき指摘を受けた。レイアウトは、①視認性、②可読性、③判読性、④デザイン性の4要素を意識して編集することが大切で、見出しを読めば記事を読まなくともその内容が分かるような表現にする、縦書き・横書きや写真、グラフなどを取り入れ、色の濃淡と白抜き文字なども見やすく工夫する必要があることなど、研修を受けた。

(2) まとめ

議会広報は住民に読んでもらえるよう、誌面の工夫や分かりやすい表現、見やすい文字など、企画・編集し検証することが必要だと感じた。

今研修で得た知識、編集ポイントなどを生かし、今後の議会広報誌の企画・編集にあたっては、住民に読まれる広報誌づくりを意識し、住民が手に取って読みたくなるように努めていく必要があると感じた。